

初回注文〆切
1月28日
取次搬入日
2月7日予定

島田裕巳 著

「謎」で巡る神社の歩き方2

神社創建の歴史②——出雲大社・熊野神社・神魂神社・宇佐神宮・石清水八幡宮・鶴岡八幡宮・伏見稲荷大社を中心に

「無宗教」と捉えがちな日本人だが、実際は神仏と深くかかわりながらその歴史を歩んできた。古来の先祖は何を想い、神々を祀ったのか？



日本人の心を知るため 神社の謎を探求する旅、第2弾！

<第2巻の主な内容>

「神々の国の象徴」出雲大社

「国護り神話」の真実とは？／生き神様「出雲国造」の存在とは？

「最も格式の高い神社、一之宮」熊野大社

出雲信仰の中核はどこから始まったか？／鑽火殿で起こされる神聖な火

「日本最古の大社造り」神魂神社

出雲と神魂、2つの神社の奇妙な一致／本殿に描かれている八雲が語るもの

「八幡神を祀る神社の本拠」宇佐神宮

八幡神の正体／八幡神はいつ歴史に現れたのか？／八幡神と応神天皇の関係

「八幡大神の三柱を祀る」石清水八幡宮

石清水八幡宮はなぜ山の上に建つのか？／護国寺との関係とは？

「武士たちの守護神」鶴岡八幡宮

謎に包まれている源頼朝の最期／なぜ鎌倉時代には謎が多いのか？

「お稲荷さんの総本宮」伏見稲荷大社

稲荷神と真言宗の関係／伏見稲荷大社では般若心経を唱えていた？

【※書影は第1巻のものです】



著者：島田 裕巳（しまだ ひろみ）

1953年（昭和28年）東京生まれ。宗教学者、作家。

東京大学文学部宗教学宗教史学専修課程を卒業、同大学大学院人文科学研究科博士課程修了。

後に東京女子大学非常勤講師、放送教育開発センター助教授、日本女子大学教授、東京大学先端科学技術研究センター特任研究員、同客員研究員などを歴任。

主な著書に『創価学会』（新潮新書）や『日本の10大新宗教』、『葬式は、要らない』（以上、幻冬舎新書）、

『「謎」で巡る神社の歩き方』（啓文社書房）などがある。



第1巻<～鹿島・香取・春日・伊勢・祇園・氷川を中心に～>も好評発売中！

【本社・営業部】東京都新宿区新宿5-7-8 ランザン5ビル 5階

【ご注文・お問い合わせ】 TEL：03-6709-8872

FAX：03-6709-8873

貴店番線印

ご担当者名

発行 啓文社書房/発売 啓文社 島田裕巳 著

「謎」で巡る神社の歩き方

様

ご注文日

ご注文数

【新刊】神社創建の歴史②——出雲大社・熊野神社・神魂神社・宇佐神宮・石清水八幡宮・鶴岡八幡宮・伏見稲荷大社を中心に

冊

ISBN:978-4-89992-093-9 C0021 本体:1,800円+税 232頁 四六判並製

ご注文数

【既刊】神社創建の歴史①——

鹿島・香取・春日・伊勢・祇園・氷川を中心に

冊

ISBN:978-4-89992-092-2 C0021 本体:1,800円+税 256頁 四六判並製

※返品可・フリー入帳です。